

会 議 録

会議の名称		令和元年度 第1回 深谷市総合教育会議	
開催日時		令和元年9月25日(水) 午後4時00分開会・午後5時00分閉会	
開催場所		深谷市役所教育庁舎 3階 大会議室	
議長氏名		小島市長	
出席者氏名		出席者名簿のとおり	
事務局出席者氏名		出席者名簿のとおり	
会議事項	<p>1. 議事</p> <p><協議事項></p> <p>(1) 深谷市公民館のさらなる活用について</p> <p><報告事項></p> <p>(1) 子供達の安全・安心への取組について</p> <p>(2) 幼・保・小・中・高・大 一貫した「ふるさと ふかや・渋沢学」の推進 ～深谷の大人への学び～</p> <p>(3) 令和元年度深谷市PTA連合会情報交換会 報告</p>		2. 会議結果承認
会議の経過(議事の要旨)		別紙のとおり	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度第1回深谷市総合教育会議 次第 ・協議事項1 深谷市公民館のさらなる活用について ・資料 1 上柴公民館、豊里公民館の利用状況 ・資料 2 人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について(答申)概要 ・資料 3 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(社会教育関係抜粋)(概要) ・報告 1 子供達の安全・安心への取組 ・報告 2 幼・保・小・中・高・大 一貫した「ふるさと ふかや・渋沢学」の推進 ～深谷の大人への学び～ ・報告 3 令和元年度深谷市PTA連合会情報交換会 報告 		
その他			
会 議 録 の 確 定			
確定年月日		議長署名	
令和元年10月15日		小島 進	

別紙

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容(要旨)・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 市長あいさつ</p> <p>3 教育長あいさつ</p> <p>4 出席者紹介</p> <p>5 議事 ※深谷市総合教育会議運営要綱第4条第1項の規定により、市長を議長として議事を進行</p> <p>《議事事項》 (1) 深谷市公民館のさらなる活用について (協議事項1) 「深谷市公民館のさらなる活用について」に沿って事務局から説明</p> <p>議長 事務局からの説明について、ご意見、ご質問などがあればお願いします。</p> <p>委員 深谷市民は深谷市の公民館が全国的に見ても高い水準にあり、充実した施設であることを把握していないように感じる。その点については、より一層のPRが必要である。また、登録団体以外は使ってはいけないという先入観があり、それが公民館の利用状況にも影響しているのではないかと。 各公民館では様々な行事を行っているため、そうした行事への参加を通して、公民館というものを知ってもらい、もっと使ってもらえるようになれば良いと思う。</p> <p>教育長 昔は公民館で結婚式が行われるなど、公民館が有する機能は数多くあり、地域の文化振興、産業振興などの面においても活用が図られてきたところである。 その後、産業会館やコミュニティセンターが設置されるなど、元々公民館が有していた機能の分担がなされ、現在においては、主な利用は登録団体が多くを占めている状況である。 また、それらの施設が廃止される中、公民館に多くの機能が求められているという状況がある。</p> <p>委員 身近なところでは、生涯学習団体や婦人会などによるヨガ教室や編みカゴ教室などのチラシを見かけることがある。ただし、それらの活動が行われるのは公民館以外の施設である。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
	<p>また、市内大型商業施設での文化クラブなどの活動も盛んであり、様々なことに対して学びたい人は数多くいると感じている。そうした人達が公民館を使うことが出来れば、公民館の在り方もよりよいものになると思う。</p> <p>生涯学習を始め、様々な活動を行いたいと考えている人は活動の場所を求めている。公民館の利用に社会教育法の縛りがなくなることにより、営利目的の活動も可能となれば、公民館で開催するクラブ活動など、安価で参加出来るようになり、稼働率も上がるのではないかと。</p> <p>学びの場を求めている人に気軽に貸し出すことが出来る公民館になればよいと思う。</p>
議長	<p>営利を目的とした活動自体は悪いことではなく、渋沢栄一翁の論語と算盤の教えにもあるように、その目的に応じて判断すべきものであると考えている。</p>
教育長	<p>営利目的の活動にも公民館を利用出来るようにする場合は、地元自治会などが優先的に利用出来るなど、制度の見直しを含めた整理をする必要がある。</p>
議長	<p>登録団体とそれ以外の団体で取り扱いを変えるなど、管理運営をしていく上での課題はあると思うが、議論をしていく必要はある。</p>
委員	<p>個人的に公民館はあまり利用していない。利用者を増やすためには、一般市民に利用してもらうためのアナウンスが必要である。</p> <p>また、子供達の利用を増やすことも大事ではないか。</p> <p>例えば、鹿児島では「舎^{しや}」というものがあり、子供達が学校が終わると舎に集まり、柔道や剣道を行っている。そうした取組も参考になるのではないかと。</p>
委員	<p>個人的に深谷公民館を利用している。普段、子供達は公民館に集合し、勉強したり遊んだりしているが、自由に使えるスペースが限られていると感じる。子供達が自由に使える開放日や、予約しなくても利用出来る場所があれば、より使いやすくなるのでは。</p>
議長	<p>公民館利用者の年齢構成はどうなっているか。</p>
事務局	<p>概ねスポーツ団体などは年齢層が若く、利用時間帯が遅い傾向があり、フォークダンスなどのレクリエーション団体は年齢層が高く、利用時間帯が早い傾向がある。</p> <p>また、先程委員から意見をいただいた、子供達が予約しなくても利用出来る場所については、今ある児童室などのスペースの他、施設の予約状況を見ながら、空いている部屋を開放するなどの対応により、スペースを確保出来る可能性がある。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
委員	<p>自分が住んでいる地区の公民館だよりは普段から見ているが、他の地区の公民館だよりは見る事が出来ていない。各地区の公民館の情報も把握出来るようにしてもらいたい。</p>
事務局	<p>各地区の公民館だよりは市ホームページに掲載しているほか、各公民館にも置いているが、さらなる工夫が必要である。</p>
委員	<p>全国各地で大規模災害が発生している中、防災対策という観点で、新岡部公民館は設備が充実していると感じた。そうした情報を積極的に発信していくことで市民に安心感を与えられ、公民館の存在意義を認識してもらえないのではないか。</p>
事務局	<p>公民館は地域の防災拠点の機能も有しているが、そうした認識をあまり持っていない市民の方を含め、認識を深めてもらうための情報発信は必要である。</p>
教育長	<p>これまでの議論をまとめると、公民館の利用について、さらなる活性化策を講じる必要があること、また、新たな仕組みづくりとして、登録団体だけではなく、営利を目的とした活動団体の利用も検討していく必要があるという議論があった。</p>
議長	<p>深谷市では、これまで地域における生涯学習の拠点として公民館を各地区に整備してきました。これは深谷市の大きな財産である。</p> <p>今後は、少子高齢化及び人口減少がさらに進むことが予想され、地域活動の活性化がますます重要となる。</p> <p>そのために、各地区の公民館が生涯学習だけでなく、地域活動の拠点施設として、従来の考え方にとらわれない新たな発想で公民館の活用方法を研究してまいりたい。子どもからお年寄りまで、たくさんのかたが集い、笑顔あふれる公民館を実現していきたい。</p>
事務局	<p><報告事項> (1) 子供達の安全・安心への取組について (報告1「子供達の安全・安心への取組」に沿って事務局より説明)</p>
事務局	<p>(2) 幼・保・小・中・高・大 一貫した「ふるさと ふかや・渋沢学」の推進 ～深谷の大人への学び～ (報告2「幼・保・小・中・高・大 一貫した「ふるさと ふかや・渋沢学」の推進 ～深谷の大人への学び～」に沿って事務局より説明)</p>
教育長	<p>この取組に関して、高校・大学の反応はどうか。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
事務局	<p>高校・大学共に関心を持っており、埼玉工業大学ではフィールドワークをやっている。東都医療大学についても論語を用いて渋沢栄一を学ぶなどの取組を行っている。</p>
委員	<p>「ふかや学検定」及び「こころざしふるさと塾」の対象者は。</p>
事務局	<p>対象者は現在検討中である。今後設置する推進会議にてその点を含め検討してまいりたい。</p>
事務局	<p>(3) 令和元年度深谷市PTA連合会情報交換会 報告 (報告3「令和元年度深谷市PTA連合会情報交換会 報告」に沿って事務局より説明)</p> <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>